

あなたがとるべき避難行動は？必ず取り組みましょう！

自分の家がどこにあるか P.7 からの地図で確認し、印をつけてみましょう。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、芳賀町からの避難情報を参考に、必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、**原則として、立退き避難（自宅の外に避難）**が必要です。

例外

※土砂災害の危険があっても、十分堅牢な建物等の上層階に住んでいる場合は自宅にとどまり安全確保をすることも可能です。
 ※浸水の危険があっても、次のすべてを満たす場合は自宅にとどまり安全確保をすることも可能です。
 ①洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
 ②浸水する深さよりも高いところにいる。
 ③浸水しても水が引くまで生活できる、水・食料などの備えが十分にある。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。（日ごろから相談しておきましょう）

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、芳賀町が指定している避難場所や避難所に避難しましょう。

警戒レベル4避難指示が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。（日ごろから相談しておきましょう）

警戒レベル4避難指示が出たら、芳賀町が指定している避難場所や避難所に避難しましょう。

いずれの場合も、安全な避難経路を普段から確認しておきましょう！

避難する場合は次のポイントを確認し安全に避難しましょう！

- ❗ 警戒レベル3や警戒レベル4が出たら、危険な場所から避難しましょう。
- ❗ 「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難場所や避難所に行く必要はありません。
- ❗ 避難先は小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅やホテル・旅館に避難することも考えてみましょう。

避難する際は、近所の方にも声を掛け、お互いに助け合いましょう！

災害時のあなたの行動を書きましょう。
 家族で決めた避難先・集合場所、連絡方法は裏表紙のメモに書き込みましょう。

警戒レベル 状況	災害発生 までの 時間	気象情報 避難指示等	〈例〉主な備えと 行動	わが家の行動計画 (左の例を参考に書いてみましょう)
1 今後 気象状況 悪化のおそれ	5日前	台風に関する気象情報 台風が発生  台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる	<ul style="list-style-type: none"> 台風の今後を調べ始める 本書等を見て避難場所、避難手段を確認 家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認 テレビ、インターネット、防災メール等で雨や川の様子に注意 避難するときに持っていくものを準備する 家族と連絡を取りあう 	
2 気象状況 悪化	半日前	大雨注意報・洪水注意報 氾濫注意水位到達 雨が集まって、川の水がだんだん増える 	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいるところと上流の雨量を調べ始める 本書等で避難場所、避難手段を再確認 川の水位を調べ始める 避難所が開設しているか、防災メール、芳賀チャンネル、ホームページ等で確認 避難しやすい服装に着替える 携帯電話、スマートフォンを充電する 	
3 災害の おそれ あり	5時間前	避難判断水位到達 高齢者等避難 激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる 	<ul style="list-style-type: none"> 防災メール、芳賀チャンネル、ホームページ、広報車等で高齢者等避難を確認 ◎高齢者等は避難開始 	
4 災害の おそれ 高い	3時間前	氾濫危険水位到達 避難指示 川の水があふれそうになり、いつ氾濫してもおかしくない状態 	<ul style="list-style-type: none"> 防災メール、芳賀チャンネル、ホームページ、広報車等で避難指示を確認 ◎安全なところへ移動を始める 	
5 災害発生 または 切迫	0時間	氾濫が発生 緊急安全確保 川の水が氾濫 	<ul style="list-style-type: none"> ◎命の危険 直ちに安全確保 	

※ 気象庁が発表する大雨注意報等の発表時間は、イメージで記載しています。避難指示等のタイミングは状況によって異なります。芳賀町からの発信情報に注意してください。